

令和元年第 8 回  
上小阿仁村議会定例会  
会 議 録

令和元年 1 2 月 1 0 日 (開会)

令和元年 1 2 月 1 2 日 (閉会)

令和元年第8回上小阿仁村議会定例会会議録（第1号）

○招集（開会） 年月日 令和元年12月10日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○会 議 年 月 日 （ 時 間 ） 令和元年12月10日（10時00分）

○出 席 議 員

1番	伊藤秀明君	2番	佐藤真二君
3番	武石辰久君	4番	齊藤鉄子君
5番	萩野芳紀君	6番	河村良満君
7番	北林義高君	8番	伊藤敏夫君

○欠 席 議 員 な し

○地方自治法第121条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村 長	中田吉穂
総 務 課 長	小林博隆
住 民 福 祉 課 長	加藤浩二
建 設 課 長 兼 産 業 課 長	大沢 寿
教 育 長	高橋 充
教 育 委 員 会 事 務 局 長	齊藤 幹雄

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	田村秀幸
議会書記	上杉文子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 な し

○議 事 日 程

第1 会議録署名議員の指名

- 第2 会 期 の 決 定
- 第3 行 政 報 告
- 第4 一 般 質 問
- 第5 議案第1号 令和元年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第6 議案第2号 令和元年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第7 議案第3号 令和元年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計補正予算について
- 第8 議案第4号 令和元年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計補正予算について
- 第9 議案第5号 令和元年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算について
- 第10 議案第6号 令和元年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第11 議案第7号 令和元年度上小阿仁村後期高齢者医療特別会計補正について
- 第12 議案第8号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について
- 第13 議案第9号 上小阿仁村職員定数条例の一部を改正する条例について
- 第14 議案第10号 上小阿仁村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例について
- 第15 議案第11号 上小阿仁村職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例について
- 第16 議案第12号 上小阿仁村職員の懲戒の手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例について
- 第17 議案第13号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- 第18 議案第14号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- 第19 議案第15号 上小阿仁村公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について
- 第20 議案第16号 単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 第21 議案第17号 議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について
- 第22 議案第18号 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例

- の一部を改正する条例について
- 第23 議案第19号 一般職員の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 第24 議案第20号 上小阿仁村印鑑条例の一部を改正する条例について
- 第25 議案第21号 秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更について
- 第22 陳 情

○本日の会議に付した事件  
議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名  
会議録署名議員の指名。  
4番 齊藤鉄子君 5番 萩野芳紀君

---

10時00分 開会

○議長（伊藤敏夫） おはようございます。  
ただいまの出席議員は、8名であります。  
定足数に達しておりますので、これより令和元年第8回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。  
直ちに本日の会議を開きます。  
本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。5ページの武石辰久議員の1項目目の質問で、「村長」となっているが「副村長」に訂正願います。

#### 諸般の報告

○議長（伊藤敏夫） 日程に入る前に諸般の報告を行います。  
この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（伊藤敏夫） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。  
会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により議長において、4番 齊藤鉄子君、5番 萩野芳紀君を指名いたします。

#### 日程第2 会期の決定

○議長（伊藤敏夫） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から12月12日までの3日間としたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊藤敏夫） 異議なしと認めます。よって、会期は3日間と決定いたしました。

### 説明員の通告

○議長（伊藤敏夫） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

総務課長、小林博隆君。住民福祉課長、加藤浩二君。建設課長兼産業課長、大沢寿君。教育長、高橋充君。教育委員会事務局長、齊藤幹雄君。

### 日程第3 行政報告

○議長（伊藤敏夫） 日程第3 村長より、行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。村長、中田吉穂君。

（中田吉穂村長 登壇）

○村長（中田吉穂） 議長より発言の許可を得ましたので、総務課関係

#### 1. 令和元年度補正予算について

令和元年度一般会計補正予算は、バス路線維持費など総額2,657万6千円の追加補正で、補正後の総額は24億6,496万5千円となります。

主な事業は、次のとおりであります。

バス路線維持費122万8千円、地域振興基金積立金1,172万4千円、福祉医療費追加296万7千円、常備消防委託料491万8千円、令和2年度教科書教師用指導書等購入費195万4千円、次に特別会計であります。国民健康保険事業勘定、補正額が1万であります。国民健康保険診療施設勘定、補正額が37万9千円、農業集落排水事業、歳出組み替えであります。下水道事業も歳出組み替えであります。介護保険事業勘定7万9千円、後期高齢者医療13万5千円の減であります。合計33万3千円、補正後の総額が12億7,564万6千円となります。

#### 2. 台湾萬巒郷研修について

姉妹都市提携を結んでいる萬巒郷訪問を含む台湾への研修団を10月15日から19日までの5日間にわたって派遣しました。

今回の研修団は、青年の部3名、小学校教諭1名に村職員2名の6名での研修となりました。

萬巒郷では、副郷長と公所職員5名が、すべての萬巒郷研修に随行していた

だき、さらに研修先の郷民の皆さんからも大歓迎と親切な対応をしていただきました。

新郷長である林郷長とは、今回の研修で初めてお会いすることができました。夕食会のみとなりましたが、直接ご挨拶をすることができました。

また、研修先のひとつである四林国民小学校では、現在途絶えています文化交流について、今後の実施に向けて要望しましたところ、校長先生から前向きな回答をいただいております。

今後、教育委員会と学校を交えて、実施に向け検討をいたします。

### 3. 秋田市地区かみこあに会について

11月1日、秋田市内において、令和元年度秋田市地区かみこあに会総会が開催されました。

ご招待をいただき、村からは村長以下17名が参加いたしました。最初に総会が開催され、会長の小林秀晴さんから秋田市周辺の村出身の方々で構成されるこの会の創設の由来を交えたあいさつがありました。

続いて会の事業報告や決算、事業計画・予算が承認されました。

総会後には懇親会が行われ、この日、参加された24名の会員の方々と近況報告や情報交換をいたしました。

### 4. かみこあにプロジェクト2019について

KAMIプロ・リスタ実行委員会主催による「かみこあにプロジェクト2019」については、9月議会での行政報告で経過を報告したところです。

その後ですが、9月8日に八木沢棚田舞台でクロージングの音楽イベントを行いました。

出演のバンドの演奏に加えて上小阿仁中学校と合川中学校の吹奏楽部合同バンドが出演のバンドと共演し、観客の皆さんから大きな拍手と声援をいただきました。

今年の来場者ですが、30日間の開催で4,038人でありました。準備の段階からボランティアでご参加いただいた方々、そしてご協力いただきました村民の皆様にご心より感謝申し上げます。

### 5. 武蔵野大学フィールド・スタディーズの受け入れについて

東京都の武蔵野大学の学生が村に滞在して、地域の新たな魅力の発見や抱える問題、集落の活性化について考え、ボランティア体験を通して人や社会とのつながりを知ることを目的に行っているこの事業は、今年も8月9日から9月9日まで実施されました。

このフィールドスタディーは、短期滞在班として 8 人編成の班 5 組が入れ替わりにより 5 泊 6 日で村を訪れ、社会福祉協議会でのボランティア活動やかみこあにプロジェクトのサポートを体験しております。

またこれらの、短期滞在者の外に長期間滞在班ということで学生 6 人が 1 カ月にわたり上小阿仁村で研修を実施しました。

研修内容は短期班と同様のプログラムの外、かみこあにプロジェクトの事業内容や作品について学び、それを活かして来場者をガイドするなど、長期間の研修を通じて深い学びの場を提供しました。同時に、村外の若い視点でなければ気づかない上小阿仁村の魅力や問題点などを動画として発表していただきました。

## 住民福祉課関係

### 1. 消防・防災関係について

11 月 3 日から 11 月 9 日まで秋の火災予防運動が実施され、消防団員による火災予防啓発チラシの配布や、消防車による巡回広報を実施しております。

運動初日となる 11 月 3 日、小田瀬地区で、小田瀬集落の協力のもと防災訓練を実施いたしました。

今回の訓練には、小田瀬集落住民、消防団員など関係者を含め約 80 人が参加し、火災を想定した集落住民による 119 番通報と消火器・バケツリレーによる初期消火、消防団員の中継送水による消火活動など、実効性のある訓練を実施し、防火体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図っております。

また、9 月 7 日に発生した小田瀬地区の火災で、協力して初期消火を行い、延焼を最小限に食い止めた功勞に対し、小林武さん、小林克幸さん、小林清春さん、小林真由美さん、小林勝彦さんに、北秋田消防本部の中嶋消防長から感謝状が贈られております。

1 月 4 日には、消防出初式を予定しておりますので、小沢田集落内を行進する消防車両や消防団員の勇姿にご声援をお願いいたします。

### 2. 戦没者追悼式について

上小阿仁村戦没者追悼式を 10 月 11 日に開催いたしました。

戦後 74 年を経て恒久平和の誓いのもと、関係者並びに遺族会会員 35 名が参列し、上小阿仁村関係戦没者 205 名あまりの英霊の遺徳を偲び、黙とう、献花を行いました。

戦争に尊い命を捧げた戦没者のご冥福をお祈りいたします。

### 3. 高齢者世帯等除排雪事業について

平成 23 年度から実施しているこの事業は、高齢者等の冬期間における生活の安全と費用負担の軽減を目的に実施しており、除排雪に要した費用の 2 分の 1 の額、上限 3 万円を助成するものです。

多くの方に利用していただけるよう、広報等での周知活動に努めてまいります。

#### 4. 環境衛生について

10 月 20 日に秋の全村一斉クリーンアップを実施したところ、340kg のごみが回収されました。

早朝からご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

この活動で、村内の清掃と住民の環境美化に対する意識の高揚を期待するものであります。

#### 5. インフルエンザ予防接種の助成について

今年度も 1 回の予防接種につき、乳幼児から中学生までは 2,000 円、65 歳以上の高齢者には 1,500 円を助成することとしております。

接種者の負担軽減を図り、接種率をアップさせることで、インフルエンザの流行が予防できるものと期待しております。

流行情報については、IP 電話を活用しての周知や関係機関へ情報提供をすることで感染の拡大防止に努めてまいります。

#### 6. 健康・福祉関係について

10 月 9 日、沖田面公民館を会場に、健康講座として、劇団小さなお世話による「看取り」をテーマにした寸劇と講話を行ったところ、67 名の方に参加いただきました。

10 月 19 日には、産業祭に合わせて健康増進トレーニングセンターを会場に、秋田県国民健康保険団体連合会、鷹巣阿仁福祉環境部のご協力のもと、すずきクリニックの鈴木裕之院長を講師に迎え、タバコをテーマにした講演会を開催いたしました。

11 月 5 日には、北秋田消防上小阿仁分署、上小阿仁村社会福祉協議会のご協力のもと、一人暮らしや高齢者世帯を対象に、火災予防訪問指導を実施いたしました。

11 月 6 日には、80 歳以上の一人暮らし世帯・高齢者世帯を対象に、栄養改善の普及、冬季に向けての声掛けを目的とした「高齢者ふれあいお弁当配達」を実施いたしました。

お弁当作りは食生活改善推進員と男性の料理教室参加者に、お弁当の配達



民生児童委員にご協力をいただき、117 世帯 154 名にお弁当を届けることができました。これらの事業が村民の健康づくりに役立つことを期待しております。

#### 7. 民生児童委員の委嘱辞令伝達について

12 月 2 日、厚生労働大臣と秋田県知事から委嘱を受けた 12 名の民生児童委員と 2 名の主任児童員の方々に委嘱辞令の伝達を行いました。任期は 12 月 1 日からの 3 年間です。

委嘱を受けた委員の皆さんには、村内で日常生活に困難を生じた方々や、生活に不安を抱えた高齢世帯、ひとり親家庭や児童の健全育成に努める子育て世帯など、幅広く村民の支援につながるよう、村や福祉事務所、社会福祉協議会等の関係機関と相談者をつなぐ役割を、ボランティアで担っていただくこととなります。委員をお引き受けくださったことに感謝申し上げますとともに、健康に留意のうえ村民の生活向上のためご活躍いただくことをお願い申し上げます。

また、任期満了により、萩野妙子さん、福田正義さん、畠山一さんの 3 名がご勇退され、厚生労働大臣、秋田県知事と村から感謝状が贈られております。長年にわたるご尽力に深く敬意を表するものであります。

#### 産業課関係

##### 1. 稲作状況について

農林水産省及び東北農政局が公表した本年稲作の作況指数は、秋田県全体で 104 の「やや良」となっており、県北地区でも同じく 104 の「やや良」となっております。

全国の 10a 当たりの予想収穫量は 529 kg で、前年並みと見込まれています。秋田県の予想収穫量は 600 kg となっており、前年差 40 kg の増加が見込まれております。

全国の主食用作付見込面積は 137 万 9 千 ha で前年産に比べ 7 千 ha の減少が見込まれており、予想収穫量は 727 万 t で前年産に比べると 5 万 7 千 t の減少が見込まれております。

秋田県の作付見込み面積は 7 万 4 千 9 百 ha で前年産に比べ 100ha 減少しているものの、予想収穫量は 44 万 9 千 t で前年産に比べ 2 万 9 千 t の増加が見込まれております。

村の水稲作付面積は 301.7ha となっております。内訳は、主食用米が 246.7ha、加工用米が 29.0ha、飼料用米が 5.5ha、米粉用米が 20.5ha となっております。主食用米の作付目安 271.0ha に対して実際に作付した面積が 246.7ha となっており、差引△24.3ha となっております。

平成30年産より国による作付配分が廃止され、農家が自主的に判断して作付けする2年目となりました。

これからも関係機関と連携しながら情報提供に努め、稲作農家が不利益とならないよう努めてまいります。

## 2. 第42回上小阿仁村産業祭について

10月19日、20日の2日間、健康増進トレーニングセンターにおいて産業祭を開催いたしました。初日はあいにくの雨模様であったことから出足は鈍かったものの、2日目は好天に恵まれ多くの方にご来場いただきました。

今年は、農産物155点、アイデア品4点、食料品11点、木工品6点の総数176点の出品がありました。出品数は減少しておりますが、どれも見事な出来栄でした。減少した大きな要因は高温障害による農産物の生育不良ではないかと考えております。

昨年まで開発センター集会室で行っていた表彰や講演会を今年はトレーニングセンターで行いました。講演会は、すずきクリニック院長の鈴木裕之先生による「吸う人も吸わない人も知って得する！タバコの話～健康になるためのヒント～」と題して、クイズ形式で行われ、50人ほどの参加者が楽しく健康について考える機会を提供できました。

出品された方々の日頃のご努力に敬意を表するとともに、開催にご協力いただいた団体や関係者の皆様に感謝申し上げます。

## 3. 第9回大館北秋ご当地グルメ秋まつりについて

9月28日、29日の2日間、道の駅を会場に、「第9回大館北秋ご当地グルメ秋まつり in KAMIKOANI 北秋田の食の魅力が集結!!」が開催されました。

主催は「上小阿仁村食農観丸ごと推進協議会」ですが、構成団体である県北秋田地域振興局、村、かみこあに観光物産、村商工会の協力のもと、大館北秋12団体、他地区からのゲスト4団体、合計16団体が出店し、両日とも天気に恵まれたこともあり、1日目3,800人、2日目4,000人の合計7,800人の来場があったと推計しております。

売上は目標額330万円に対して、304万円の実績となっております。

「上小阿仁村食農観丸ごと推進協議会」は県が今年度をもって離れることから、来年度以降については検討してまいります。

## 4. プレミアム付き商品券事業について

消費税・地方消費税の10%引き上げが予定通り10月から実施されました。この引き上げが低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、

地域における消費の喚起、下支えすることを目的として国が全額補助するプレミアム付商品券の販売を行っております。

11月25日現在、村では低所得者対象者750人中、引き換えの申請を行った方が161人の21.5%にとどまっております。子育て世帯の対象23人については無条件で引換券を発行しており、合わせて184人、23.8%の方に発行しておりますが低調な利用にとどまっております。

全国でも3割程度と低調な申請状況となっております。村では更なる申請の掘り起しのため、周知を図るとともに11月末までの申請期限を12月27日まで延長し、有利な制度をご活用いただけるよう努めてまいります。

#### 5. 有害鳥獣捕獲について

今年度の有害鳥獣捕獲はツキノワグマ11頭で、前年と比較して8頭の減でした。8月に県内で複数のツキノワグマによる人身被害が発生し、目撃情報も多数寄せられたことから、ツキノワグマ出沒に関する警報が発表されました。これを受けて、県では市町村に対して緊急点検を行うよう要請があり、9月25日に小中学校、友生園、地元集落、警察、猟友会合同で緊急点検を行いました。その結果、小沢田地区において道路と山林の境付近の刈り払いを行い、見通しを良くすることによってツキノワグマの出沒を抑制する緩衝帯の整備を考えていくことにしております。県内では、その後も鹿角市において、住宅地にツキノワグマが出沒し、警戒にあっていた猟友会員がケガをし、本来は発砲できない場所でありましたが、警察の指示により例外的に発砲し駆除した事例などもありました。

村でも、出沒情報は寄せられておりましたが、幸いにして猟友会の皆様の活躍で人身事故等は発生しておりません。猟友会の皆様には感謝を申し上げます。

県内ではイノシシやニホンジカの被害も発生しております。これら有害獣の生息域は拡大しているようであり、本村においても情報の収集と対策について検討を進めてまいります。

#### 6. 造材事業について

今年度の植栽事業及び搬出間伐事業の発注を行いました。結果は下記のとおりとなっております。表は割愛させていただきます。

#### 7. 林業大学校との協定について

秋田県林業研究研修センターでは、社会や企業が求める専門的な技術を持ち、地域を支える若い林業技術者を養成する、秋田県林業トップランナー養成研修（林業大学校）を平成27年から開講しており、実践的で実務重視のカリキュラ

ムを少人数で実施しております。

村も林業が盛んな地域であり、地域の林業従事者の増加につなげる取組みに協力できることから、村有林を研修の場に提供することについて協議をしてきたところであります。

このほど、林業大学校の研修の高度化と上小阿仁村の林業の活性化を図ることができるとして、協定を締結する運びとなりました。協定の締結式については日程調整中ではありますが、県の農林水産部、北秋田地域振興局、米代東部森林管理署上小阿仁支署に立会人として参加していただく予定となっております。

## 建設課関係

### 1. 除雪計画について

今年の除雪計画は、村道等 107 路線 45.3 km、林道や村営住宅地内道路等 47 カ所、8.5 km、合計 53.8 kmの車道除雪と、国県道や村道合わせて 5 路線 11.6 kmの歩道除雪を計画しております。

使用する除雪機械については、直営車両がショベルドーザ 3 台、ロータリー除雪車 2 台、業者委託車両がショベルドーザ 13 台、ミニローダ 1 台の総数 19 台の体制で実施します。

地域住民の冬季生活道路の確保のため、効率的な除排雪作業に努めてまいります。

### 2. 村営住宅の入居状況について

村営住宅の入居状況は下の表のとおりとなっております。

空き住宅がありますので、引き続き、入居者の募集をしてまいります。

### 3. 住宅リフォーム支援事業について

村の住宅リフォーム支援事業の申込み状況は、下記のとおりとなっております。表は割愛させていただきます。

### 4. 工事等の発注状況について

令和元年 9 月定例会以降の発注は下記のとおりとなっております。表は割愛させていただきます。

### 5. 道の駅「かみこあに」を拠点とした自動運転サービスについて

11 月 18 日に、自動運転実証実験の地域実験協議会が開催され、昨年の長期実験の報告や課題等が話し合われました。会議の中で、寒さや雪、安全対策等についての意見が出されました。

11月30日からは、NPO法人 上小阿仁村移送サービス協会が国土交通省の支援を受けながら、自動運転車による料金を徴収して輸送を行うサービスの開始が始まりました。11月30日午前11時から伊藤敏夫村議会議長、国土交通省岸川仁和(まさかず)道路交通管理課長のあいさつに続き、テープカットのあと無料試乗会が行われました。翌日の12月1日から、本格運用が始まりました。不具合は随時改善を図りながらより良い運行とする予定と聞いております。

村といたしましては、高齢化の進行に伴う免許返納者の増加を見据え、生活の足の確保に向けて、さまざまな角度から検討を加え、今後の方策を検討してまいります。

## 教育委員会関係

### 1. 上小阿仁村教育大綱について

平成27年7月に策定されました上小阿仁村教育大綱について、村をはじめ、国、県の教育事情等を考慮しながら、関係部署で検討し、総合教育会議及び教育委員会会議を経て、改訂いたしました。

今後も、学校教育、生涯学習・社会教育の充実に努めたいと思いますので、ご理解とご指導をお願いいたします。

### 2. 学校教育関係について

(1)9月7日と14日に大館北秋田中学校新人総合体育大会が行なわれました。

野球部は阿仁中学校との合同チームで森吉中学校と対戦し、女子バスケットボール部は大館第一中学校と対戦しましたが、勝利することはできませんでした。

陸上競技では1名が全県大会の出場権を獲得しました。生徒達の今後の活躍を期待します。

(2)10月5日に上小阿仁小中学校の学校祭が開催されました。

郷土芸能は、地域の人たちの指導と協力を受けながら、小学校3年生から中学校3年生までが全員参加して行われました。

小学校各学年の発表は、1・2年生の劇、3・4年生の合奏、ダンス、組体操、5年生の英語劇、6年生の本格的な劇「三年峠」と熱演の連続でした。

中学校の発表は、1・2年生によるダンス、3年生による劇「ふるさと」、合川中学校との合同による吹奏楽部の演奏、英語暗唱などでした。

日頃の学習の成果も展示され、多くの人たちに楽しんでいただきました。

(3)10月10日に令和2年度の小学校入学予定者8名(男4名、女4名)に対する就学時健康診断が小学校で実施されました。

就学予定児童には、聴力検査・視力検査・言葉の検査・知能検査等が行なわれ、保護者には学校と教育委員会から入学までに家庭で心掛けてほしいことなどをお伝えしました。

(4) 10月31日に小学校でインターナショナルデーが行なわれました。

5名の外国人の先生方に来ていただき、各学年でそれぞれの国のゲームをしたり、文化を学んだりしました。

インタビューの時間もあり、子どもたちは精一杯に英語力を発揮しました。

(5) 11月9日と10日に大館市で行なわれた第47回大館北秋田ミニバスケットボール大会で上小阿仁チームが決勝で鷹巣を破り、初優勝しました。

来年1月に秋田市で行なわれる県大会に出場します。

### 3. 生涯学習・社会教育関係について

(1) 10月6日に第6回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！が鹿角市で行なわれました。チームは村の部で2位、総合で30位と善戦しました。

(2) 10月14日に、恒例の、体育の日記念行事が行なわれ、たくさんの人に参加していただきました。

開会式とラジオ体操の後で、ウォーキングやスカットボール、村長杯グラウンドゴルフ大会などが行なわれました。

(3) 10月15日から20日まで、第44回上小阿仁村生涯学習週間が開催されました。

学習作品の展示、親子映画鑑賞会、本のリサイクル、人形劇、保育園児のお茶の体験教室などが行なわれ、喜ばれました。

20日には上小阿仁村スポーツ賞及び文化賞の表彰式、学習発表会、気象予報士の渡辺博栄氏による講演「気象災害から身を守ろう」が行なわれました。

(4) 11月22日に綱引大会がトレーニングセンターで行なわれました。小中学校の5チーム、一般4チームが参加して、熱い声援を受けながら熱戦を繰り広げました。

### 国保診療所関係

4月から10月までの診療状況は、医科外来が診療日数131日、患者数3,921人、1日平均患者数は30人となっており、昨年と比較して1日平均では同数となっております。

歯科は診療日数132日、患者数612人、1日平均患者数は5人となっております。

医科外来のうち毎週月曜日診療の泌尿器科につきましては、診療日数24日、患者数535人、1日平均患者数は22人となっております。

また、訪問診療につきましては、現在 4 件の訪問を実施しております。

今後とも地域住民の健康を守る医療機関として、より一層の経営努力を進めてまいりますので、ご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

以上でございます。

○議長（伊藤敏夫） これで行政報告を終わります。